



えっ!「お口のケア」が「ウイルス感染予防」になる!?



こんにちは。
11月の気温は、全国的にも
平年より高めの日が多かったようですが、
ここ数日、一気に冬の様相を増して来たように感じます。

気温が下がったり、乾燥したりする季節には、
ウイルス性の感染症が流行りやすくなりますので、
自分たちでしっかりと予防を行うことが、
健康を守る上で重要になってきます。

実は、そんなウイルスの感染予防には
歯科医院での**定期的な口腔ケア**が
とても**効果的**なのはご存じでしょうか。

◆口腔ケアが有効なワケ 「ウイルスの感染を助ける」細菌をやっつける!

ウイルスは、目や鼻からだけではなく、
お口からも感染します。

ウイルスが粘膜細胞に入り込むことで
感染が引き起こされるのですが、
実は、**それを助けているのが歯周病菌**。

歯周病菌が作り出す酵素（プロテアーゼ）が、
ウイルスが粘膜細胞に入り込む手助けをしてしまうのです。



歯周病菌は、**お口のケアを怠ると確実に増殖**します。
そうした環境が、ウイルスにとっては
格好的となりますので注意が必要です。

◆^{えん}誤嚥性肺炎で重篤化する恐れも…

しかし、危険なのはウイルスだけではありません。
実は、**ウイルスの侵入を助ける**
「細菌そのもの」も、十分危険なのです。

ご高齢になると、どうしても**飲み込む力が弱くなり**、
むせることも多くなりがちです。

このとき、
お口の中の**細菌が肺に入り込み**、
誤嚥性肺炎を引き起こすことがあります。



誤嚥性肺炎を患った状態で
新型コロナウイルスに感染すると、
重篤化する恐れもあるため大変危険です。

お口のケアをしっかりと行い
細菌を減らすことは、
こうしたリスクへの予防にもなります。

◆定期的なご来院をおすすめいたします!

ウイルスの侵入を助け、
ときには体に直接害をなす細菌を減らすためにも、
お口のケアは非常に重要です。

毎日のご自身でのケアはもちろん、
細菌の温床となっている歯石や
バイオフィーム（強固な細菌の膜）は
歯科でなければ除去することができません。

そのため、定期的に歯科医院に通い、
プロのケアを受けることも
お口を清潔に保つためには欠かせません。

2023年も皆さまの健康を願い、
治療に努めて参りますので、
どうぞよろしくお願ひいたします。

SEE YOU
NEXT TIME

